

学校教育目標 **自ら伸びる**

府中町学校教育の重点  
「あいさつ・感謝・志」

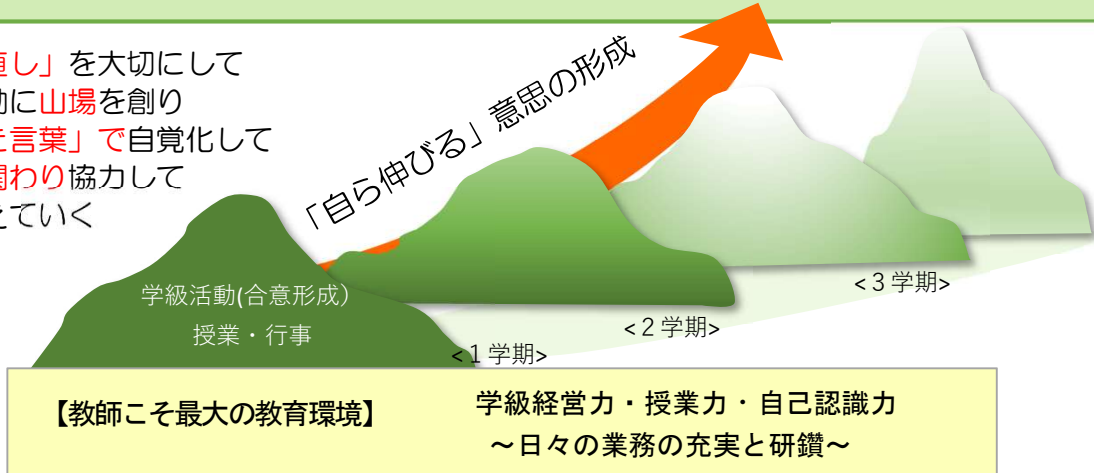
学校経営理念 「学校は子どもが育つ土壌である」

学校は人の集まる場所です。子どもも大人も成長し、育っていくところです。人は環境に影響を受けながら、人との関わりの中で育ちつつ、自分で自分を創っていくものです。

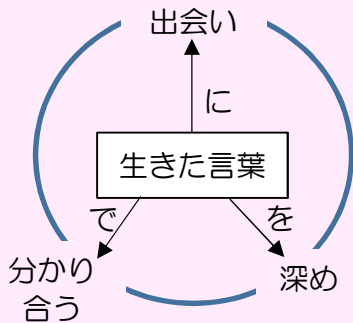
小学校は、人間として成長していく確かな根っこ（基礎基本）を育てるところです。たとえば、植物の成長に必要な土壌です。土壌を柔らかく耕し、新しい空気を入れ、適度な水分や養分、温度があれば、植物はしっかりと根を張り、成長し、やがて自分の花を咲かせます。**しっかりと根を張り、成長し、やがて自分の花を咲かせる子どもは「発達の当事者」であり、未来の大人として敬意をはらうべき存在**です。

本校は、一人一人の子どもに発達の可能性を見出しながら、その子の根っこを太らせていく教育を追求します。「しっかりと根を張り、成長し、やがて自分の花を咲かせる子どもは『発達の当事者』であり、未来の大人として敬意をはらうべき存在」という本校の子ども観を、今実践している教育活動を通して、**子供の姿に問い直し**ながら、地域にある学校としての使命を果たしましょう。

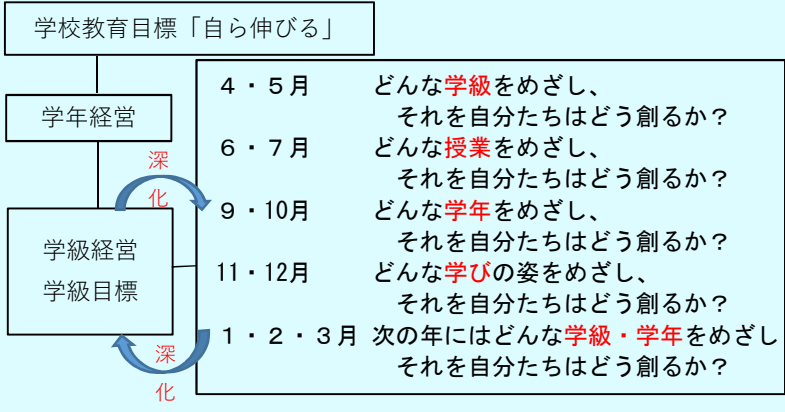
「問い直し」を大切にして  
教育活動に**山場**を創り  
「**生きた言葉**」で自覚化して  
他者と**関わり**協力して  
乗り越えていく



「問い直し」のサイクル  
【学びの型】



「生きた言葉」で暮らしを創る【はちの子の心得】



<ねらいたい資質・能力>

<p><b>知識及び技能</b> 場や相手に応じて適切な言葉や考えを<b>選択</b>していく。</p>	<p><b>思考力・判断力・表現力</b> 他者との関わりの中で、自分の言葉を深め、自分の思いや考えを問い直し、<b>表現</b>していく。</p>	<p><b>学びに向かう力・人間性</b> 他者との関わりの中で、<b>自己認識力</b>を高め、より良い自分を求め考えていく。</p>
--	--	--

<研究主題>

「自ら伸びる」意思を形成する学びの創造  
～協働的な学びと個別最適な学びの一体化をめざして～

コミュニティ・スクールの「願い」

「あいさつ・感謝・志」で大人も子どもも



Happyに！

子どもが育つ土壌をつくらう！